

目 次

I 原始社会

1. 旧石器時代

- (1) 最終氷河期の宮城と松島湾 ----- 1
- (2) 旧石器時代の人々の生活 ----- 1

2. 縄文時代

- (1) 海の近くに進出した縄文時代の人々 ----- 2
- (2) 貝塚を残した松島湾の人々 ----- 3
- (3) 縄文人の生活 ----- 4

3. 弥生時代

- (1) 始まった米作り ----- 6
- (2) 弥生人の生活 ----- 6

II 古代社会

1. 古墳時代

- (1) 豪族の発生と古墳の造営 ----- 8
- (2) 古墳時代の人々の生活 ----- 10

2. 奈良時代

- (1) 国府多賀城の設置 ----- 11
- (2) 塩づくりと須恵器づくり ----- 13
- (3) 人々の暮らし ----- 14
- (4) 鹽竈神社の成り立ち ----- 15

3. 平安時代

- (1) 蝦夷との争いと支配領域の拡大 ----- 16
- (2) 奥州藤原氏の支配と鹽竈神社 ----- 17
- (コラム) 都に移された塩竈 ----- 19

III 中世社会

1. 鎌倉時代

- (1) 多賀国府と関東御家人 ----- 20
- (2) 塩竈津と鹽竈神社 ----- 21

2. 南北朝時代

- (1) 南北朝と岩切城合戦 ----- 22
- (2) 大崎氏の権勢 ----- 23
- (3) 南北朝時代の鹽竈神社 ----- 23

3. 室町時代

- (1) 諸豪族の大名化と伊達氏の伸長 ----- 24
- (2) 発展する塩竈 ----- 24
- (3) 室町時代の鹽竈神社 ----- 25

4. 安土桃山時代

- (1) 塩竈周辺の大名・国人の動き ----- 26
- (2) 秀吉の奥州仕置と政宗の岩出山入部 ----- 26
- (3) 鹽竈神社と法蓮寺 ----- 27

IV 近世社会

1. 江戸時代 貞享の特令による港の隆盛	
(1) 城下町仙台の誕生と「肴の道」の形成	28
(2) 御舟入堀の開削と塩竈の衰退	29
(3) 伊達綱村による「貞享の特令」発令	30
2. 塩竈神社と町民	32
3. 町のようす	32
(1) 町域と人口	33
(2) 本格的な水道	33
(3) 「松島眺望集」に描かれた塩竈	34
(4) 松尾芭蕉が見た塩竈	34
(5) 「東遊記」と「東遊雑記」	35
4. 別当法蓮寺	36
5. 寒風沢港の隆盛	36
6. 慶応の大火	37
(コラム) ジュール・ブリュネ	38

V 近代社会

1. 開港場の整備と塩竈線の開通	
(1) 明治初年の塩竈	39
(2) 野蒜築港	40
(3) 村民による開港場の整備	41
(4) 塩竈線の開通	41
(5) 町制施行	42
(6) 明治期の塩竈駅周辺の姿と近代化への動き	43
2. 三陸の門戸塩竈港	44
3. 第1期築港、貿易港に	46
4. 近代水道の整備	
(1) 近代水道の誕生	48
(2) 貯水池として使われた加瀬沼	48
(コラム) シオーモの小径	49

VI 現代社会

1. 戦前・戦中の塩竈	
(1) 戦前の水産業	50
(2) 魚市場と小売市場の開設	50
(3) 交通網と住宅地の整備	51
(4) 昭和初期のまちの姿	52
(5) 市制施行	53
(6) 長く続いた戦争の時代	53
2. 戦後の復興	
(1) 終戦と浜景気	55
(2) 新しい教育制度と学校の開設	55

(3) 市立病院・公民館の開設	56
(4) 塩竈みなと祭の創始	56
(5) 市域の拡大と浦戸村との合併	57
(6) 広域合併の動き	57
(7) 昭和30年ころのまちの姿	58
3. 第2期築港計画と新魚市場の開設	
(1) 一万トンの岸壁の整備と仙台港の開港	59
(2) 新魚市場、仲卸市場の竣工	60
(3) 公害防止と水産加工団地の建設	62
4. 広域水道事業の展開	63
5. 経済の発展と社会の変化	
(1) 宅地の拡大と学校の新設	64
(2) 仙石線の高架複線化と壱番館	65
(3) 環境改善と衛生管理	66
6. 産業の変化	
(1) オイル・ショックと市民生活	67
(2) 200海里問題と塩竈の水産業	68
(3) 水産業再生への取り組み	69
(4) 浅海漁業の取り組み	70
(5) 商店街の変遷	71
7. 都市化の進展と市民運動の高まり	
(1) 鹽竈海道の整備	72
(2) マリンゲート塩釜の整備	73
(3) ふれあいエスプ塩竈の建設	73
(4) 海辺の賑わい地区の整備	74
(5) 港奥部の整備	74
(6) 市民活動の高まりと協働のまちづくり	75
(7) 歴史的建造物の活用と歴史を活かしたまちおこし活動	76
(8) 食を活かしたまちづくりと新たな観光	77
8. 人口の推移	
(1) まちの発展と人口の急増	78
(2) 人口の減少と少子高齢化への取り組み	78
(3) 浦戸地区の過疎化とその対策	78
9. 塩竈の災害と防災への取り組み	
(1) 千り地震津波	79
(2) 宮城県沖地震	79
(3) 都市型水害と総合治水対策	80
(4) 東日本大震災と復旧、復興への取り組み	
① 発災	81
② 被害状況と避難生活	82
③ 復旧、復興への取り組み	83
(5) 新型コロナウイルス感染症への対応	83

VII 塩竈を築いた人々

1. 塩竈の開発につくした人々

(1) 長南和泉守	(2) 鈴木勘右衛門	84
(3) 遊佐快真・寿助	(4) 菊地雄治	85
(5) 水間豊稲	(6) 白石広造	86

2. 塩竈の文化を創った人、伝えた人

(1) 清水有閑	(2) 藤塚知明	87	
(3) 小池曲江		88	
(4) 津太夫・左平		89	
(5) 杉村 惇	(6) 佐藤鬼房	(7) 長井勝一	90

VIII 鹽竈神社のあらまし

1. 御祭神	91
2. 鹽竈神社の格式	91
3. 鹽竈神社の造営	
(1) 天正の造営 (2) 慶長の造営 (3) 寛文の造営 (4) 元禄の造営	92
(5) その後の造営	93
4. 鹽竈神社の主な建造物	93
(1) 石鳥居	93
(2) 隨身門 (3) 御社殿	94
5. 境内をめぐって	
(1) 文治の鉄燈	94
(2) 文化燈籠 (3) 日時計 (4) 鹽竈ザクラ	95
(5) タラヨウ (6) ろう梅	96
6. 志波彦神社	96
7. 鹽竈神社博物館	97
(1) 御神輿	97
(2) 太刀 銘 来国光 (3) 太刀 銘 雲生 (4) 烏天狗と猪の大絵馬	98
8. 御釜神社	99
9. 鹽竈神社のまつり	99
(1) 帆手祭 (2) 花祭	100
(3) 鹽竈神社例祭 (4) 塩竈みなと祭	101

IX その他の文化財

1. 籬が島 2. 野田の玉川の碑	102
3. 駒犬城 4. 勝画楼	103
5. 寒風沢造艦の碑 6. 塩竈市公民館分室 塩竈市杉村惇美術館	104

X 資料

1. 塩竈郷土歴史年表	105
2. 塩竈歴史地形マップ	109
3. 塩竈海道マップ	111